

人のうごき

平成21年5月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

高橋 さくらちゃん	(健二・美奈)	南5の5
鉢呂 駿典くん	(信也・英利華)	北1の2
富樫 新くん	(潤・志穂)	幸町
上梨 佑太くん	(修・美樹)	寿町

ごけっこん

手代森 好美さん	澤田 和代さん	北町
森光 竜太さん	長浜 愛彩さん	南5の5
堀井 忠幸さん	一ノ戸 忍さん	港町

おくやみ

長内 智彰さん	21歳	港町
今 ふよさん	95歳	南2の1
安倍 和枝さん	82歳	南2の2
森 誠二さん	78歳	南5の1
長谷川 ハツエさん	88歳	北町
菅沼 登美子さん	72歳	北町
高橋 カツエさん	90歳	幸町
大原 正雄さん	91歳	栄町
佐々木 貞幸さん	65歳	栄町
新谷 秀さん	103歳	栄町
高橋 キヨさん	97歳	栄町
高山 松治さん	86歳	栄町
瀧田 清松さん	86歳	栄町
村井 ミツエさん	93歳	栄町

人口と世帯数(5月末)

人口	8,322人	(-24)
男	3,957人	(-8)
女	4,365人	(-16)
世帯数	3,921世帯	(-16)
	()は前月比	



蒸気機関車(写真:広報担当)

今月の表紙

今月号の表紙は、最後の雄姿となるSL(蒸気機関車)を絵にして残そうと5月29日に行われた藤幼稚園年長児による写生会の様子です。愛好者に限らず、町内外問わず行き交う人の目を楽しませてくれたこのSLですが、腐食が激しく現状での保存が難しいことから、今年で姿を消すことになりました。このSLは大正11年の東京鉄道局配属を皮切りに札幌や深川、旭川などに配置。その後、昭和34年に羽幌炭鉱鉄道の所有となり石炭や貨物、旅客輸送におよそ240万キロメートルを走行して廃車となり、羽幌炭鉱閉山後の同46年から保存されていたものです。中央公民館では、秋までに子どもたちが写生した絵などを集めて記念絵画展を開催します。迫力たっぷりの作品をぜひご覧ください。(Y)

編集後記

町政懇談会で幸町コミュニティセンターへ行ったときのことで、ちょうど夕暮れ時で、すぐ裏のサンセットビーチ駐車場には夕日を見ようと車が数台入れ替わりに来ていました。小さなお子さんと自転車であつて家族もいて、夕焼けの空をバックにとってもほほえましく、まるで映画のワンシーンを見ているようでした。6月の日没時間は午後7時過ぎ〜20分頃。午後8時頃まで空に茜色が残ることもあります。日の長い今の季節は、夕方のひとときに夕日をめがけて散歩に出かけるのにはいい季節です。日常の雑事に追われる毎日ですが、夕日や、夕焼け空を見て美しいと感じる心のゆとりを持つていたいものです。夕日は羽幌の財産のひとつ。さて、今日の夕日はどんなかな?(M)

